



2014年1月22日

会社名 住友化学株式会社
代表者名 代表取締役社長 十倉 雅和
(コード番号 4005 東証第1部)
問合せ先 コーポレートコミュニケーション室(広報)
部長 安藤 洋
(TEL 03-5543-5102)

「ペトロ・ラービグ社」の対外公表について

当社の持分法適用会社である「ラービグ・リファイニング・アンド・ペトロケミカル・カンパニー (ペトロ・ラービグ社)」から、2013年12月期第4四半期の決算が開示され、2013年度(年間)の当期純利益が359.2百万サウジ・リヤル(約101億円)となり、前年度(488.9百万サウジ・リヤル)と比べ減少したと発表しました。

減益の理由として、精製マージンの低下と「ペトロ・ラービグ社」に電力・水・蒸気などの用役を提供している、ラービグ・アラビアン・ウォーター・アンド・エレクトリシテイ・カンパニー (RAWEC 社) で発生した停電トラブルにより稼働率が低下したことを挙げていますが、一方で、親会社との間で新たな取引条件を取り決めたことによる1,200百万サウジ・リヤルの改善効果、および、RAWEC 社からの750百万サウジ・リヤルの和解金の計上により、利益の減少分を大きく軽減することになったとの言及がありましたので、お知らせいたします。

上記の「ペトロ・ラービグ社」(当社の持分比率37.5%)における、新たな取引条件による改善効果および和解金の計上により、持分法投資利益が増加(約205億円)することになりますが、2013年11月1日公表の業績予想に一部織り込み済みです。2014年3月期の通期連結業績予想につきましては、足元の業績動向を踏まえ精査中であり修正が必要な場合は速やかにお知らせいたします。

以上

※1 サウジ・リヤル=約28円(2014年1月22日現在)で換算しております。